



## 2024年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 シェアリングテクノロジー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3989 URL <https://www.sharing-tech.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)森吉 寛裕  
問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)矢野 悟 (TEL)052(414)6025  
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	3,247	26.4	699	64.7	702	66.4	589	△8.3	581	△9.4	589	△8.3
2023年9月期第2四半期	2,569	32.1	424	239.3	422	256.4	642	440.5	642	440.5	642	440.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2024年9月期第2四半期	円 銭 25.72	円 銭 25.15
2023年9月期第2四半期	円 銭 29.72	円 銭 29.28

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2024年9月期第2四半期	百万円 4,563	百万円 2,906	百万円 2,893	% 63.40
2023年9月期	百万円 4,126	百万円 2,188	百万円 2,182	% 52.90

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年9月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 配当予想の修正の詳細につきましては、2024年5月15日付けで公表いたしました「配当予想の修正(初配)に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	15.6	1,600	28.9	1,300	△1.6	57.47

(注)1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 基本的1株当たり当期利益は、当第2四半期連結累計期間における期中平均株式数を使用して計算しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年9月期2Q	22,844,300株	2023年9月期	22,331,700株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年9月期2Q	92株	2023年9月期	92株
------------	-----	----------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年9月期2Q	22,619,686株	2023年9月期2Q	21,617,810株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3の「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(1株当たり情報)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、エネルギー価格の高止まりや物価上昇等によるインフレの継続、世界的な金融引締めによる金利や為替の変動等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。一方、訪日外国人の増加によるインバウンド消費の活性化や対面型サービス業の回復等、緩やかな持ち直しの動きも見受けられました。

このような状況の下、当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業に戦略的に経営資源を投入することで、持続的成長に向けた経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上収益は3,247,376千円(前年同期は2,569,568千円、前年同期比26.4%増)、営業利益は699,476千円(前年同期は424,568千円、前年同期比64.7%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は581,741千円(前年同期は642,385千円、前年同期比9.4%減)となりました。

なお、当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状態の分析

##### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて528,009千円増加し、3,370,374千円となりました。これは、現金及び現金同等物が731,245千円増加した一方で、営業債権及びその他の債権が121,865千円減少したこと等によるものであります。

非流動資産は、前連結会計年度末と比べて90,371千円減少し、1,193,356千円となりました。これは、使用権資産が61,911千円、無形資産が28,829千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて437,638千円増加し、4,563,731千円となりました。

##### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて193,015千円減少し、1,250,907千円となりました。これは、その他の流動負債が135,060千円減少したこと等によるものであります。

非流動負債は、前連結会計年度末と比べて87,355千円減少し、406,098千円となりました。これは、リース負債が63,447千円、借入金及び社債が24,008千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて280,371千円減少し、1,657,005千円となりました。

##### (資本)

当第2四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末と比べて718,009千円増加し、2,906,725千円となりました。これは、親会社の所有者に帰属する四半期利益を581,741千円計上したこと、資本金が66,812千円、資本剰余金が61,880千円増加したこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は、前連結会計年度末と比べて731,245千円増加し、2,583,011千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金の増加額は772,476円(前年同四半期は273,461千円の増加)となりました。これは、税引前四半期利益を702,534千円計上したことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金の減少額は8,040千円(前年同四半期は1,278千円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が7,827千円あったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金の減少額は33,191千円(前年同四半期は520,440千円の減少)となりました。これは、長期借入金の返済及び社債の償還による支出が96,504千円、リース負債の返済による支出が67,153千円あった一方で、新株予約権の行使による収入が131,225千円あったこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表した業績予想から、変更はありません。

2024年9月期は引き続き、『暮らしのお困りごと』事業の安定的かつ継続的な成長を軸に、さらなる企業価値の向上を推進していく方針です。売上収益は、ポータルサイト『生活110番』及び各ジャンルに特化したバーティカルメディアサイトの運営強化等による問い合わせ件数の増加と各加盟店との協力強化、マッチングの最適化による問い合わせあたり単価の向上に加え、2023年4月にグループ化したアズサポート株式会社の通期連結の影響により、7,200百万円を見込みます。

費用面はアズサポート株式会社を含む自社施工の拡大や法人提携の増加により売上原価率は2023年9月期に対して増加する見込みですが、売上収益増大に伴って増加する費用(広告宣伝費及びコールセンター人件費)は現状の対売上総利益比を維持し、その他の固定的な費用については、現状の金額と同水準に抑えることにより、営業利益1,600百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益1,300百万円、基本的1株当たり当期利益57円47銭を見込みます。

また、2024年9月期の配当予想について、1株あたりの期末配当予想を15円00銭に修正しております。

詳細につきましては、2024年5月15日付けで公表いたしました「配当予想の修正(初配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,851,766	2,583,011
営業債権及びその他の債権	826,986	705,121
棚卸資産	10,256	9,277
その他の金融資産	33,503	20,611
その他の流動資産	119,852	52,353
流動資産合計	2,842,365	3,370,374
非流動資産		
有形固定資産	32,153	30,119
使用権資産	577,537	515,626
のれん	116,775	116,775
無形資産	115,584	86,754
その他の金融資産	176,641	184,554
繰延税金資産	242,761	242,761
その他の非流動資産	22,272	16,763
非流動資産合計	1,283,727	1,193,356
資産合計	4,126,092	4,563,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	716,462	622,940
借入金及び社債	72,425	—
リース負債	133,190	135,165
未払法人所得税等	7,147	113,217
引当金	52	—
その他の流動負債	514,644	379,583
流動負債合計	1,443,922	1,250,907
非流動負債		
借入金及び社債	24,008	—
リース負債	434,516	371,068
引当金	34,929	35,029
非流動負債合計	493,454	406,098
負債合計	1,937,376	1,657,005
資本		
資本金	74,162	140,975
資本剰余金	1,372,055	1,433,936
自己株式	△185	△185
利益剰余金	936,836	1,518,578
その他の資本の構成要素	△200,001	△200,001
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,182,868	2,893,303
非支配持分	5,847	13,421
資本合計	2,188,716	2,906,725
負債及び資本合計	4,126,092	4,563,731

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	2,569,568	3,247,376
売上原価	139,482	273,655
売上総利益	2,430,086	2,973,720
販売費及び一般管理費	2,016,998	2,332,370
その他の収益	14,385	59,159
その他の費用	2,905	1,033
営業利益	424,568	699,476
金融収益	1	5,103
金融費用	2,295	2,044
税引前四半期利益	422,274	702,534
法人所得税費用	△220,110	113,218
四半期利益	642,385	589,316
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	642,385	581,741
非支配持分	—	7,574
合計	642,385	589,316
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	29.72	25.72
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	29.28	25.15



要約四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益	642,385	589,316
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	—	—
税引後その他の包括利益	—	—
四半期包括利益合計	642,385	589,316
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	642,385	581,741
非支配持分	—	7,574
合計	642,385	589,316

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間（自 2022年10月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計
2022年10月1日時点 の残高	1,309,168	1,302,311	△290,364	△1,441,246	△210,001	669,868
四半期利益	—	—	—	642,385	—	642,385
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	642,385	—	642,385
新株の発行（新株 予約権の行使）	1,042	1,005	—	—	—	2,048
自己株式の処分	—	△18	5,288	△4,245	—	1,024
株式報酬取引	—	2,730	—	—	—	2,730
減資	△1,300,211	1,300,211	—	—	—	—
資本剰余金から利 益剰余金への振替	—	△1,300,211	—	1,300,211	—	—
所有者との取引額 合計	△1,299,168	3,717	5,288	1,295,966	—	5,802
2023年3月31日時点 の残高	10,000	1,306,028	△285,076	497,104	△210,001	1,318,056

(単位：千円)

区分	非支配持分	資本合計
2022年10月1日時点 の残高	—	669,868
四半期利益	—	642,385
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益合計	—	642,385
新株の発行（新株 予約権の行使）	—	2,048
自己株式の処分	—	1,024
株式報酬取引	—	2,730
減資	—	—
資本剰余金から利 益剰余金への振替	—	—
所有者との取引額 合計	—	5,802
2023年3月31日時点 の残高	—	1,318,056

当第2四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

区分	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計
2023年10月1日時点 の残高	74,162	1,372,055	△185	936,836	△200,001	2,182,868
四半期利益	—	—	—	581,741	—	581,741
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	581,741	—	581,741
新株の発行（新株予 約権の行使）	66,812	61,782	—	—	—	128,594
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	98	—	—	—	98
減資	—	—	—	—	—	—
資本剰余金から利益 剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額 合計	66,812	61,880	—	—	—	128,693
2024年3月31日時点の 残高	140,975	1,433,936	△185	1,518,578	△200,001	2,893,303

（単位：千円）

区分	非支配持分	資本合計
2023年10月1日時点 の残高	5,847	2,188,716
四半期利益	7,574	589,316
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益合計	7,574	589,316
新株の発行（新株予 約権の行使）	—	128,594
自己株式の処分	—	—
株式報酬取引	—	98
減資	—	—
資本剰余金から利益 剰余金への振替	—	—
所有者との取引額 合計	—	128,693
2024年3月31日時点の 残高	13,421	2,906,725

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	422,274	702,534
減価償却費及び償却費	135,343	105,930
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,286	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	△5,099
受取利息及び受取配当金	△1	△3
支払利息及び社債利息	996	1,974
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△200,440	121,865
棚卸資産の増減額(△は増加)	△15,072	979
その他の金融資産の増減額(△は増加)	108,944	12,692
その他の流動資産の増減額(△は増加)	17,720	28,564
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△57,975	△93,522
未払又は未収消費税等の増減額	△30,463	△62,442
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△23,811	△72,568
引当金の増減額(△は減少)	△26,000	9
その他	△11,335	1,759
小計	317,893	742,672
利息及び配当金の受取額	1	2
利息の支払額	△1,132	△1,986
法人所得税等の支払額又は還付額(△は支払)	△43,300	31,787
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,461	772,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,980	△7,827
有形固定資産の売却による収入	2,702	—
その他	—	△213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,278	△8,040
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済及び社債の償還による支出	△432,399	△96,504
新株予約権の行使による収入	2,048	131,225
自己株式の処分による収入	1,024	—
リース負債の返済による支出	△91,113	△67,153
その他	—	△759
財務活動によるキャッシュ・フロー	△520,440	△33,191
現金及び現金同等物の増減額	△248,257	731,245
現金及び現金同等物の期首残高	957,646	1,851,766
現金及び現金同等物の四半期末残高	709,389	2,583,011

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

将来課税所得の予測期間の変更

当第2四半期連結会計期間末において、将来課税所得の予測期間を見直しており、その変更を見積平均年次実効税率の算定に含めております。この結果、当第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結会計期間の法人所得税費用がそれぞれ104,332千円減少しております。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
親会社の所有者に帰属する四半期利益(千円)	642,385	581,741
期中平均普通株式数(株)	21,617,810	22,619,686
基本的1株当たり四半期利益(円)	29.72	25.72

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
親会社の所有者に帰属する四半期利益(千円)	642,385	581,741
期中平均普通株式数(株)	21,617,810	22,619,686
新株予約権による普通株式増加数(株)	320,635	514,373
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	21,938,445	23,134,059
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	29.28	25.15

(セグメント情報等)

当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。